

## お散歩してリース作ろう 樽商大マジプロ、あす工作会

小樽商科大の「商大生が小樽の活性化について本気で考えるプロジェクト(マジプロ)」は23日、子供向けの「お散歩工作会」を行う。小樽公園を散策しながら落ち葉を拾い、小樽市公会堂でクリスマスリースを作る。小樽の豊かな自然を



利用し、子供に体を動かすことの楽しさを知ってもらうことが狙い。  
お散歩工作会は、マジプロのうち、スポーツを通じて子供の体力向上を目指すスポーツチームが担当する。対象は未就学児から小学校3年生ぐらいまで。同

小樽公園を散策して落ち葉を拾い、クリスマスリースを作る「お散歩工作会」への来場を呼びかける小樽商大生たち  
チーム代表の1年岸本隼さん(18)は「小樽の自然を楽しめるイベントに参加して」と呼び掛ける。  
23日午前9時半に小樽市公会堂前に集合する。悪天

候の場合はクリスマスリース作りのみとなる。参加できる子供は先着20人で、保護者の同伴が必要。申し込みはメールアドレス、児童名、保護者名を明記し、ouc.suopuro@gmail.comへ。当日直接参加する場合は、岸本さん☎090・339・8・8279へ確認が必要。(徳留弥生)

## ■ 小樽公園の落葉でリース作り! お散歩工作会 (2017/11/21)

ツイート

小樽商科大学が進める本気(まじ)プロの、「スポーツを通じた子供の体力向上」プロジェクトチームが、11月23日(木)9:30から12:00まで、小樽公園(花園5)を散歩して落葉や松ぼっくりを拾った後、小樽市公会堂(花園5)で、クリスマスリース作りを行う「お散歩工作会」を開催する。対象は、保護者同伴で就学前から小学校3年生まで。参加無料。

同チームは、いずれも同大1年の岸本隼・齋藤優太・瀬戸川真由さんの3名で構成されている。

子ども達が運動の楽しさを知り、同時に頭を使う活動を通じて想像力や発想力を養う方針に、今年7月から取り組んでいる。これまで連携する幼稚園でサッカー教室などを行った。

今回、突然の大雪のため、小樽公園もすっかり雪に覆われてしまったため、代表の岸本さんは、「公園で散歩ができるようなら、予定通り落葉等を拾いたいが、難しいようであれば、すでに材料は準備してあるので、公会堂でクリスマスリース作りだけでも行いたい」と話し、「市民でも、公園をゆっくり散歩することは少ないと思いますので、この機会にいかがでしょうか?」と参加を呼びかけた。

参加申込みは、チラシのQRコードから応募フォームにアクセスするか、Emailで。問合せ:090-3398-8279 岸本